

現代中国語セミナー

「初級中国語文法」と その後の中国語文法

第5回

可能補語肯定形の意味と用法

杉村博文氏 (大阪大学名誉教授)

講演概要

刘月华「可能補語用法的研究」(『中国語文』1980年第4期, 246-257)の論旨を辿りながら、可能補語の意味と用法、特にその肯定形の意味と用法について論じる。個人コーパスに基づいた数値にすぎないが、結果形式「记住」と「听懂」をベースにした可能形式の使用状況は次のようになる: 「能记住, 17; 记得住, 17; 能记得住, 4; 记不住, 43」「能听懂, 20; 听得懂, 38; 能听得懂, 8; 听不懂, 203」。否定形の用例が突出して多く、肯定形の前二種の用例が拮抗し、二重肯定形が時折用いられる。この比率はどのような結果形式をベースにしても基本的に変化しない。この状況に合理的な説明を与え、「记得住」タイプの肯定形の意味と用法を正しく位置づけてみたい。

講師紹介

1951年、徳島県麻植郡(現吉野川市)生まれ。
1976年、大阪外国語大学外国語学研究科東アジア語学専攻修了。
大阪外国語大学外国語学部教授、大阪大学大学院言語文化研究科教授を経て、2017年3月、大阪大学を定年退職。
著書に『中国語文法教室』(大修館書店)、『現代汉语语法研究—以日语为参考系』(大阪大学出版会)、『現代中国語のシンタクス』(日中言語文化出版社)等。

今後の開催予定

第6回 12/6 (木) 木村英樹氏

11/8 木

18:00~19:30
(17:30~受付開始)

立命館大学
大阪いばらき
キャンパス
C棟C471

定員 50 名

参加無料
(事前申込制)

お申込み・お問合せ先: 立命館孔子学院
(立命館大学 国際平和ミュージアム2階)

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学 アカデメイア立命21内
TEL: 075-465-8426 FAX: 075-465-8429 Mail: koza@st.ritsumei.ac.jp
<http://www.ritsumei.ac.jp/confucius/>

